

日本の商業用プルトニウム輸入と MOX 燃料使用状況（プルトニウム kg 総量にて表示）

1993 年～2014 年 12 月まとめ

| 輸送年 (日本到着) | 輸送先(発電所名) | 輸送量 | 装荷量 | 備考 |
|---------------|-----------------------------|----------------|------------------------|---|
| 1993 年 1 月 | もんじゅ高速増殖炉(福井県) | 1,509kg | | 1995 年、もんじゅはナトリウム漏れ事故により停止。 |
| 1999 年 9 月 | 東電福島 I-3 (コジエマ/ベルゴニュークリア社製) | 210kg | | 2011 年、事故により溶融。 |
| | 関電高浜 4 (福井) へ (英国核燃料会社製) | 255kg | | 英国核燃料会社の MOX 燃料品質管理データ偽装事件のため、2002 年、燃料は英国に返送された。 |
| 2001 年 | 東電柏崎刈羽 3 (コジエマ/ベルゴニュークリア社製) | 205kg | | 刈羽住民投票により、MOX 使用断念。 |
| 2002 年 | 高浜原発から英国へデータ偽装燃料の返送 | ▼255kg | | |
| 2003—2008 年 | 輸送無し | | | |
| 2009 年 5 月 | 中電力浜岡 3 (静岡) へ (アレバ社製) | 213kg | | |
| | 九電玄海 3 (佐賀県) へ (アレバ社製) | 677kg | 677kg(玄海 3) | |
| | 四電伊方 3 (愛媛県) へ (アレバ社製) | 831kg | | |
| 2010 年 6 月 | 九電玄海 3 (アレバ社製) | 801kg | 210kg(福島 I-3) | |
| | 関電高浜へ (アレバ社製) | 552kg | 633kg(伊方) 368kg(高浜) | |
| 2011 年 | | | 640kg(玄海 3)* | 東電福島原発事故後、抜き取られ、燃料プールで保管中。 |
| 2012 年 | 輸送無し | | | |
| 2013 年 | 関電高浜 3 へ (アレバ社製) | 901kg | | |
| 現在(2014/12) | | 6,154kg | 1,888kg* | 4,266kg が未使用* |

(グリーンピースの記録と WEB サイト核情報 http://kakujo.net/ndata/pu_jp.html のデータを元に作成)

* 玄海原発に一度装荷された 640kg が東電福島原発事故後、抜き取られ、燃料プールで保管中のため、現在の装荷量は 1,888kg となり、未使用量は、輸入量一装荷量とした。

なお、プルトニウムは 1993 年以前にも輸入されている。